

外部評価コメント一覧

事業又は施策名【担当課】

⑤人事事務事業【人事課】

外部評価実施者 意見(コメント)

勤務時間数が減少した一方で、生産性の向上を評価することはできるのでしょうか。生産性を向上させるには、RPA(Robotic Process Automation)などの工夫を行い、一時的に費用が発生したとしても、生産性を向上に取り組むべきではないでしょうか。

勤務時間の減少と生産性向上は、相反しがちな問題ですが、同時に達成できるよう工夫をお願いします。

人件費の多寡を近隣市町村と比較することより、むしろ、根本的に職員を配置すべき業務を特定化することによって、人件費の多寡は評価できるのではないのでしょうか。

人事事業の評価には、行政サービスが十分に行われているかとの視点(行政サービスに対する市民からの評価)も必要だと考えます。

職員の年齢構成にばらつきがあることに対して、長期的な人事計画をたて、対応することが必要だと考えます。

採用後の人材教育(研修など)と成果も、ご紹介いただけるとありがたく思います。

この事業においては、事業の課題にの記されていますように、事業の目的と成果指標が、マッチングしていません。事業(A票)については、定員適正化計画を完遂するための事務作業の効率化を目的とした事業の推進をお願いします。

事務事業については、人事評価の結果を翌年度の給与に反映させることから、人事評価の納得性を指標に管理いただけたらと思います。

採用活動は、うまくやれてるようですね。

職員さんのスキルアップも実行されていると聞きました。

消防職員の方が尾三消防組合に転籍され、広域化されたことはいいことですね。

・活動エピソードとして職員へのヒアリングがあげられていたが、そういった働く現場の人の声をもっと取り入れた評価指標が必要であると思う。

・市役所の人との協働という場面がある市民にとって、彼らのニーズを満たすような職員配置ができているかなどといった問題は重要であり、そういった現場の市民の声を反映した評価も必要であると思う。

・人数だけでなく、人の育成に関する計画を詳しく提示してほしい。

・朝礼、終礼を行い、勤務時間の区切りをつくるなどの取組には効果があったと伺い、今後も続けてほしい。